

●介護認定者数、受給者数、サービス別給付費のモニタリングについての各委員からの質問等と事務局からの回答

○資料 51 について

質問：計画月平均額と大きく異なる項目について、説明がほしい。

回答：第7期計画額と比べ、訪問介護、訪問リハビリテーション、地域密着型通所介護等の給付額が上回り、介護老人福祉施設、介護老人保険施設、介護療養型医療施設がやや下回っており、これは、計画策定時点の見込みよりも在宅での軽度要介護認定者が多いことが要因の一つではないかと考えられます。

質問：予算的にはプラスマイナスでバランスがとれるのでしょうか、予算的に安全サイドから許容される範囲でリザーブしているのでしょうか。

回答：令和2年度の介護給付費については、予算額の範囲内で執行される予定です。

このほか、質問ではありませんが、以下のようなご意見をいただきました。

- ・各項目の小計が示されると 全体の予算・実績の差異が理解できると思います。
- ・実績予測は難しいと思いますが、介護予防の施策評価の一環として結びつけられるとよい。